

視聴覚教育

NO.275

発行日

13.9.7

発行

岡崎市AVL

編集

現職教育委員会

学習情報部

テレビ会議システムの活用

現職教育委員会学習情報部長 丹沢 英喜

七月六日に、私の勤務する常磐小学校五年生と、常磐中学校二年生が合同で総合的な学習の時間の授業を、常磐中学校パソコン教室において行った。常磐中学校パソコン室には、農林水産省の田園地域マルチメディアモデル整備事業（平成十一年～十五年委嘱）によって光ファイバーによる高速回線が整備されており、地域のJA（農業協同組合）とも円滑にテレビ会議ができるようになってきている。

本校の五年生は毎年稲を育てており、五月の田植えと十月の稲刈りを昨年度から中学生と共にやっている。本年度は特に、総合的な学習の時間を利用して、成長記録のホームページづくりを進めたり、稲刈り後の収穫祭に向け、料理にも挑戦をさせたりする計画をしている。その中で今回、高速回線によるテレビ会議システムを活用し、米作りに関する質問を専門家であるJAの人に直接聞く機会を設けた。稲の成長の

視聴覚用語
『ハードディスクレコーダー』
TVやビデオ映像をデジタル化して録画できる。録画したものを分割結合して編集したり、見たい順に再生したりできる。

様子や病気のことなど、育てていく上での疑問点の解決や困った点についてのアドバイスなど具体的にさせていただいた。そうすることで、子供たちは、育てた稲を教室に持ちこみながら、熱心に質問し、成長記録を記すホームページの作成にも余念がなかった。授業を参観して、子供たちにとってもテレビ会議システムの持つ魅力は大きいと感じた。

しかし、テレビ会議システムも万能ではない。今回のように高速な回線、高性能のプロジェクター、テレビ会議用多チャンネルマイクシステムなど先進の機器を活用しても、ストレスなく利用できるとはいえない。また、一時間の授業を行うために、両者の打ち合わせや導通テストなど、手間も多い。学校間交流では、互いの授業時間の調整に苦労したり、企業や官公庁とのテレビ会議では、本来の業務を行うべき時間帯に相手先の時間を拘束したりするなど、時間的な問題もある。現段階



では、学校現場で日常的な活用をするシステムとはまだなり得ていない。

テレビ会議システムを、日常の有効な通信メディアにするためには、それを利用するに値する魅力ある教材開発が必要である。また、それを仲介、コーディネートする機関の存在も不可欠である。今後の実証研究に期待したい。

「視聴覚教育あれこれ」

中学校放送コンテスト

愛知県大会の結果

七月七日（土）NHK名古屋放送局において、平成十三年度NHK全国中学校放送コンテスト愛知県大会が行われた。岡崎市内の中学校の結果は次のとおりである。

〈テレビ番組部門〉

・最優秀 『交通事故～あなたの安全意識を問う～』
東海中学校

・入選 『自分を見つめる修学旅行』
常磐中学校

〈ラジオ番組部門〉

・優秀 『わたしたちの将来設計』
矢作中学校

〈朗読部門〉

・優秀 内田 晴香（葵中学校）
入選 板倉 麻衣（城北中学校）

〈アナウンス部門〉

・優良 小早川好子（葵中学校）

夏の視聴覚講習会報告

視聴覚教育技術者十六ミリ映写機操作認定講習会
七月二十八日(土)

於 岡崎市福祉会館

十六ミリ映写機の取り扱い資格者養成を目的として、社会教育関係者二十四名、学校教育関係者四十三名の参加を得て実施しました。実習用の映写機を増やし、機器に触れる時間を確保し十分な実習を行うことができました。受講者全員が資格を取得することができました。

VTR実技講習会

八月二日(木)

於 岡崎市福祉会館

社会教育関係者九名、学校教育関係者二十五名の参加を得て、初級コース、中級コースに分かれて行いました。初級コースでは、八ミリビデオカメラを使つての基本的な撮影方法について実習しました。中級コースでは、持ち寄つた映像をもとに簡易編集やノンリニア編集に取り組み、作品に仕上げることができました。

校内放送講習会

八月三日(金)

於 情報ネットワークセンター

市内の小中学校から、校内放送担当の児童生徒と教師、計百八十名の参加を得て行いました。井田小学校の児童が校内放送(お昼の放送)の様子を、葵中学校の生徒がアナウンスと朗読の実演をしました。そして、東海ラジオアナウンサーの奈良まなみさんに、アナウンスの楽しさと技術についてご講演していただきました。と、サテライトスタジオで多くの児童生徒に実技指導をしていただきました。

パソコン実技講習会 八月一日(水)

於 甲山中学校・城北中学校

学校教育関係者八十名の参加を得て、パワーポイントを使った教材作りやデジタルカメラ・スキャナーを利用した情報の取り込み方について実習を行いました。

「レッツ・トライ」

授業に役立つサイトの紹介

まねっと

(<http://www.jsdi.or.jp/~havo/manet/index.htm>)

小中学生のための学習情報リンク集。小学校六〇〇、中学校七〇〇、合計一三〇〇のホームページが紹介されています。「教科の学習」「情報検索ページ」など目的に応じて検索をすることができます。キーワード検索も可能です。また、インターネットを利用する際のルールとマナーについてのレクチャーもあります。

総合的な学習の時間

(<http://www.nier.go.jp/homepage/jouhou/literature/sougou.html>)

総合的な学習の導入を来年度に控え、各学校で様々な活動が展開されていると思います。一般的な学習スタイルがないためアイデア豊かな活動ができる一方で、頭を悩ませることもあるかと思えます。このサイトは、総合的な学習のねらい、活動の名称、指導体制、学習の体制と場、評価の在り方などの観点に立って、各地域・各学校においての実践および研究を収集したものです。

(六ツ美西部小 情報教育主任 伊藤篤史)

ライブラリーだよ

自作視聴覚教材作品募集

市内の幼稚園・小中学校に勤務する先生方の自作した視聴覚教材を募集しています。

〔募集部門〕

ビデオ教材

VHS・8ミリ・DV等

スライド教材

解説用録音テープを添付

マルチメディア教材

コンピュータを利用した教材

〔規定〕

- ・ 応募規定については、県自作視聴覚教材コンクールに準ずる。
- ・ テーマは自由、教材として利用できる作品
- ・ 他コンクールに未発表であること。
- ・ 応募者の自作であること。
- ・ 著作権をクリアしていること。

詳細については、送付済みの愛知県自作視聴覚教材コンクール実施要項を参照してください。作品は、県・国の教材コンクールに応募の予定です。新しい発想によるユニークな作品を期待しています。

〔応募先〕

すべての部門とも、十二月二十日(木)までに岡崎市視聴覚ライブラリーへ応募してください。